

先週の説教要旨

「弟子の条件」 井上隆晶牧師

Ⅱコリント 2 : 14~17、ルカ 14 : 25~35

❶【二つのたとえ話の意味】イエス様は群衆に向かって両親、妻、子供、兄弟姉妹、自分の命でさえも捨てる覚悟がなければ弟子にはなれないし、十字架を背負ってついてくるのでなければ弟子にはなれないと言われました。家族や自分を最優先にするのではなく、イエス様を最優先にできなければ弟子にはなれないと言われたのです。十字架を背負うとは自分を殺すという意味です。そして二つの譬えを話されました。一つ目の譬えは、塔を建てようとするとき、造り上げるのに十分な費用があるかどうか、誰でも腰を据えて計算するだろうということです。またもう一つの譬えは、戦いをしようとするときに、二万の兵を率いる敵に対して、一万の兵で迎え撃つことが出来るか、どんな王でも腰を据えて計算するだろうということです。これは「本当の自分の姿を知れ」という意味です。そうでなければ信仰生活を途中でやめてしまい、物笑いになるでしょう。この後、主は「同じように、自分の持ち物を一切捨てないならば、あなたがたはだれ一人としてわたしの弟子ではありえない。」(ルカ 14 : 33)と言われました。自分の持ち物を一切捨てるとするのは、自分が頼りとしているものすべてを手離さない限り、イエス様の弟子にはなれないという意味です。

❷【自分を知ることが信仰の初め】自分が人を愛せない者、戒めを守れない者、正しくない者、魂の重病人であることをまず知ることが救いの第一歩です。それゆえ神はまず十戒を人間にお与えになりました。十戒は私たちが人間でなくなっていることを教えるためのチェック

リストです。心の病の勉強会で学んだことは「病感はあるても病識がない人が多い」ということです。自分が病気であることを人はなかなか認めません。アルコール依存症の人は、「自分はただ酒が好きなのであって、依存症ではない」と言います。ただの酒好きか、依存症かの判断基準は周りの人が迷惑しているかどうかなのです。周りの人が困っていたらそれは病気であり、治療をしなければならぬのです。自分が病気であり、自分は変わらなければならない、変わる必要があると認めた人だけが、治療に来るのです。つまり教会に来るのです。そういう人がキリストの弟子なのです。

❸【自分自身の内に塩であるキリストを持て】続けてイエス様は「塩は良いものだ。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって味がつけられようか。畑にも肥料にも役立たず、外に投げ捨てられるだけだ。」(ルカ 14 : 34)と言われました。この場合の塩とはキリストのことです。キリスト教徒からキリストがいなくなれば何の役にも立たないということを言っているのです。先日千里聖愛教会の信徒さんの葬儀をしました。その信徒さんは私も知っている方で、今から38年前に私が千里聖愛教会に派遣神学生として行っている時にお世話になった方でした。不思議なご縁だと思います。最後の収骨までお付き合いさせていただきました。窯から出てこられたその方のご遺骨はもろく、ほとんど崩れていました。骨壺にもすべてのご遺骨を入れることはできません。ほんの一部だけです。ああ、人間の最後はこのようになるのだなあ、と思いました。そしてはっきりと分かったのです。私たちのこの世の肉体というのは、魂を入れる入れ物だと。魂が去れば、この入れ物は土に返るのです。葬儀に出て、ご遺体を拝見する度に、何か抜け殻のように見えるのも、

週報

日本キリスト教団 都島教会

伝道所設立 1957 年 12 月 1 日 教会設立 2001 年 12 月 2 日

〒534-0012 大阪市都島区御幸町 2-6-17

TEL06-6922-1120 FAX06-6922-1120

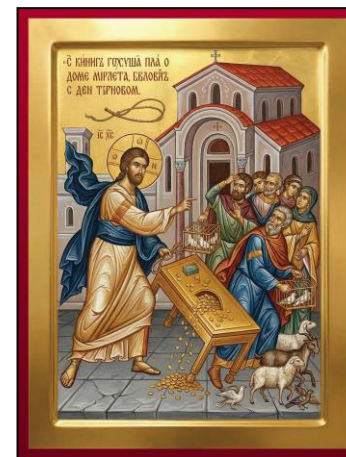
E メールアドレス : 3533osgm@jcom.zaq.ne.jp

ホームページアドレス : <https://miyakojima-church1.com>

郵便振替 00920-4-1442 日本基督教団都島伝道所

主任牧師 井上 隆 晶

2026年10月11日 No.1894



《神殿から商人を追い出す》

都島教会の 2026 年度の宣教方針

標語 《主キリストの忠実な僕になろう》

聖句 「目を覚ましていなさい。いつの日、自分の主が帰って来られるのか、あなたがたには分からないからである。」(マタイ 24 : 42)

2026 年度の目標

- 1 毎週礼拝を守り、礼拝出席平均 28 名を目指します。
- 2 時をよく用いて、出会った人を礼拝にお誘いします。
- 3 み言葉を聞くだけでなく、行います。
- 4 会堂建築のための具体的な準備を進めます。